

近畿大学 医学部(推薦) 英語

2021年 11月21日実施

I	[A]			[B]				
	1	2	3	4	5	6		
	ア	エ	イ	エ	エ	ア		
II	7	8	9	10	11	12		
	カ	ウ	キ	エ	ア	オ		
III	13	14	15	16	17	18	19	20
	ウ	イ	ウ	イ	ア	ア	ウ	ウ
IV	21	22	23	24				
	ウ	ア	ア	エ				
V	25	26	27	28	29			
	ア	ウ	ウ	イ	エ			
VI	30	31	32	33	34	35	36	37
	オ	エ	ア	カ	エ	ウ	オ	ウ
VII	38	39	40	41	42	43	44/45	
	エ	イ	エ	エ	ア	ア	ア	オ

I 会話文

[A]

1. ア. Can you read me the tracking number?

「追跡番号を読み上げていただけますか」

空所の直後の B の発言に “It’s 987-654-3210.” と書かれていることから、空所には数字を問う内容が入ることがわかる。A と B の立場と状況を踏まえると、ここでは荷物の配送に必要な追跡番号を A が尋ねていると予想できる。残りの選択肢の意味は以下の通り。

- イ. 「注文したものを教えていただけますか」
 ウ. 「何時にそれが届いたかご存知ですか」
 エ. 「私の電話番号が必要でしょうか」

2. エ. Would it be possible to have it delivered this evening?

「今晚届けていただくことは可能ですか」

空所の直前の A の発言 “When would you like to reschedule?” 「再配達の間はいつがよろしいでしょうか」、および空所直後 A の発言 “all of our couriers have finished their deliveries for the day” 「全配達員が本日の配達を終了しております」から、空所には「再配達の間を当日中にしてもらおう」という趣旨の発言が入ることがわかる。残りの選択肢の意味は以下の通り。

- ア. 「夫が帰宅して一緒に確かめるまで待ってもよろしいでしょうか」
 イ. 「明日配達員を送りましょうか」
 ウ. 「夫が取りに行く場合は追加料金がかかりますか」

3. イ. I need to leave for my office at 10:30 tomorrow.

「明日の 10:30 には仕事に行かなければなりません」

空所の直後の B の発言 “I hope it can be delivered before then” 「その時までには届けていただきたいのですが」から、空所には「ある時間を過ぎると荷物を受け取ることができない」という趣旨の発言が入ることがわかる。空所の直後の then は選択肢イの “10:30 tomorrow” を指すものと考えたと辻褄が合う。残りの選択肢の意味は以下の通り。

- ア. 「すぐに受け取れる人を探さなければなりません」
- ウ. 「あと 30 分ほど職場におります」
- エ. 「約 15 分後に会議に向かいます」

[B]

4. エ. the sleeves were too short for my taste

「袖が私の好みと比べて短すぎるよ」

空所の直後の A の発言にある They に注目する。空所直前には They の内容となる複数名詞がないことを踏まえると、空所には複数名詞が含まれた文が入ることが予想できる。また、空所の直後の A の発言 “They’re supposed to be that way, sweetheart. That’s the new style.” 「それはそういうものよ。それが新たなスタイルなのよ」, およびその直後の B の発言 “Well, I didn’t like the color, either.” 「うーん、色も好きじゃなかったんだ」にも注目すると、母親である A が薦めたセーターに娘である B が難色を示している状況であると判断できる。したがって、B の発言の空所にはエが入ることがわかり、They の指示内容が “the sleeves” であると考えたと状況としても適切である。

- ア. 「そんな感じのものを昨年から既にいくつか持っているよ」
- イ. 「今日は違うものを少し手に入れようと思っていたの」
- ウ. 「質を考えると値段が高すぎたの」

5. エ. what do you think of this skirt

「このスカートはどうか」

空所の直後の A の発言 “It looks good. And it will pair nicely with almost any color top you have.” 「良い感じね。あなたが持っている上の服のほぼどんな色とも合うんじゃないかな」から、B の発言の空所には何らかの服に関する発言が入ることがわかる。残りの選択肢の意味は以下の通り。

- ア. 「何か良いものは見つけたの」
- イ. 「もっと小さいものはあるかな」
- ウ. 「他のどこかで見たほうが良いかな」

6. ア. I definitely want this one.

「これは絶対に欲しいな」

空所の直前の A と B のやりとりをまとめると、B は気に入ったスカートの値段が高いため買うのを躊躇しているが、A は金額問わずプレゼントとして B に買ってやろうとしているという状況であることがわかる。空所直前の “In that case” 「そうであれば」に注目すると、空所にはここまでの状況を踏まえた内容が入ると予想できる。また、空所の直後の B の発言 “There are so many different outfits I can make with it” 「それと合わせられる服装がかなり多いんだ」から、空所には「スカートが欲しい」という内容が入ることは明らかである。残りの選択肢の意味は以下の通り。

- イ. 「元に戻すのを考えたほうがいいのか」
- ウ. 「他のものをオンライン上で探したいな」
- エ. 「売りに出されるまで待ってから買おうかな」

II 空所補充

7. カ. They may be isolated and lonely.
「長期間病気を患う人は孤立して孤独であろう」
8. ウ. Medical professionals say that a pet can have a dramatic effect on people who have been sick for a long time.
「ペットが長期間病気を患っている人に対して劇的な効果をもたらすと、医療従事者は述べている」
9. キ. For example, people experience less stress, have lower blood pressure, and reduced risk of having a heart attack.
「例えば、人々はストレスが少なくなり、血圧が下がり、心臓発作になるリスクが下がる」
10. エ. Dogs are especially good at encouraging owners to get exercise.
「犬は特に、飼い主に運動するように促すのに適している」
11. ア. Walking a dog each day often leads to conversations with other people, ~.
「毎日犬を散歩に連れて行くことで他人と会話をするようになり、～」
12. オ. And 76 percent said having a pet made them feel more motivated, and helped them to cope with everyday life.
「そして 76 パーセントの人がペットを飼うことでよりやる気が出て、日常生活を乗り切るのに役立つと述べた」

III 文法 4 択

13. ウ. I must utilize what little brains I have to get through this difficult situation.
「なげなしの頭を絞ってこの困難な状況を乗り越えなければならない」
空所の直後には“little brains I have”とあり、空所を含むこの部分が名詞節として“utilize”の目的語となる。“little brains”を修飾して名詞節を導くことのできる語句を入れる必要があることから、関係形容詞であるウ. what が正解となる。なお、“what little/few 名詞 SV~”で「SVするわずかな全ての名詞」の意味になることも押さえておきたい。
14. イ. The bus bound for Hollywood Hills is leaving here in five minutes.
「ハリウッドヒルズ行きのバスが5分後に出ます」
文末の前置詞句“in five minutes”は「(今から)5分後に」という意味であることから、未来時制の動詞が空所に入る。選択肢の中で未来時制を表すことができるのは「近い未来」を表す現在進行形のイか、「確実に起こる未来」を表す現在形のウかのいずれかとなるが、この文の主語は“The bus”で三人称単数である。したがって、イ. is leaving が正解となる。
15. ウ. I asked two people how to get to the old castle, but neither of them knew the way.
「私は2人に古城への行き方を尋ねたが、2人とも行き方を知らなかった」
空所の直後の“them”は“two people”を指し、空所の直前には逆接の接続詞“but”があることから、2人に尋ねても両者とも行き方を知らなかったという内容の文がくることが予想される。したがって、ウ. neither が正解となる。

16. イ. When is Tom going to get his car serviced at that automobile dealer he often goes to?
 「トムが行きつけの自動車販売店で車を点検してもらうのはいつなのだろうか」
 空所の直前が“get his car”となっていることから、この“get”は使役動詞であり、空所には“his car”の補語となる語句が入ることがわかる。“service”は他動詞で「Oを点検する」という意味となる。「彼の車」は「点検される」関係となることから、過去分詞のイ. serviced が正解となる。
17. ア. According to the news, his dream of becoming an astronaut is likely to be realized.
 「ニュースによれば、宇宙飛行士になるという彼の夢が実現しそうだ」
 空所の直前に“is likely to”があることから、空所には動詞の原形が入ることがわかる。“realize”は他動詞で「Oを実現する」という意味となる。空所を含む述語動詞の主語は“his dream”であり、「彼の夢」は「実現される」関係となることから、ア. be realized が正解となる。
18. ア. The budget was not realistic in that it disregards the rapidly increasing costs of materials.
 「その予算案は、材料費の急激な高騰を軽視しているという点で現実的ではなかった」
 空所の直後が“it disregards the rapidly increasing costs of materials”となっており、第3文型の完全な文であることと、空所の直前に先行詞となりうる語句が見当たらないことから、接続詞のア. in that が正解となる。
19. ウ. The same mechanical problem, happening on a bullet train, could cause more serious accidents.
 「同じ機器的な問題は、とある新幹線で起これば、より重大な事故を引き起こす可能性がある」
 空所には、主語“The same mechanical problem”と述語動詞“could cause”との間で挿入の副詞節を導く語句が入り、この選択肢の中では分詞構文となりうるイとウのいずれかが考えられる。“happen”は自動詞であり受動態にはならないことから、現在分詞の分詞構文であるウ. happening が正解となる。
20. ウ. I was given a lot of advice from my friends, most of which was not good for me.
 「私は友人から沢山の助言をもらったが、そのほとんどは私にとってためにはならなかった」
 空所の直前に“most of”とあり、直後に“was not good for me”「私にとってためにならなかった」とあることから、空所には“a lot of advice”を表す代名詞の役割をする語句が入ることがわかる。したがって、継続用法の関係代名詞節を導くウ. which was が正解となる。ここでの関係代名詞“which”は代名詞の役割とともに、“but most of it”と同義で接続詞の役割も併せ持つことに注意する。

IV

同意文選択

21. ウ. **Emily will do everything in her power to find the missing dog.**

「エミリーは行方不明の犬を見つけ出すために全力を尽くすでしょう」

設問：Emily is going to find the missing dog at all costs.

「エミリーは何としてでも行方不明の犬を見つけ出すでしょう」

他の選択肢の意味は以下の通り。

ア. エミリーはできるだけ早く行方不明の犬を見つけ出すでしょう。

イ. エミリーはできれば行方不明の犬を見つけ出すでしょう。

エ. エミリーは行方不明の犬を見つけ出すために多額の金を払うでしょう。

22. ア. **It is unfortunate that two people Sean liked betrayed him.**

「ショーンが気にかけていた2人の人々がショーンを裏切ったのは残念だ」

設問：Unfortunately, Sean was betrayed by two people he cared for.

「残念ながら、ショーンは気にかけていた2人の人々に裏切られた」

他の選択肢の意味は以下の通り。

イ. ショーンがともに暮らしていた2人の人々がショーンを裏切ったのは残念だ。

ウ. 残念ながら、ショーンは自分と協力していた2人の人々に裏切られた。

エ. 残念ながら、ショーンは自分が治療した2人の人々に裏切られた。

23. ア. **It was ordered that the crew complete the operation according to the rules.**

「医療クルーが規則に従って手術を完了することが命じられた」

設問：The crew was ordered to complete the operation by the book.

「医療クルーは規則に従って手術を完了するよう命じられた」

他の選択肢は以下の通り。

イ. 医療クルーが自発的に手術を完了することが命じられた。

ウ. 医療クルーはすぐに手術をやり遂げるよう命じられた

エ. 医療クルーは好きなように手術をやり遂げるよう命じられた

24. エ. **Leslie's pale face revealed how she felt about her classmates.**

「レズリーは青ざめた顔をしていたので、レズリーがクラスメートに対しどう感じているかが明らかになった」

設問：Leslie's pale face gave away her feelings toward her classmates.

「レズリーの青ざめた顔には、レズリーのクラスメートに対する本当の気持ちが漏れ出ていた」

他の選択肢は以下の通り。

ア. レズリーの青ざめた顔は、レズリーのクラスメートに対する本当の気持ちと矛盾していた。

イ. レズリーは青ざめた顔をしていたので、レズリーのクラスメートに対する本当の気持ちは隠されていた。

ウ. レズリーは青ざめた顔をしていたので、レズリーがクラスメートについてどう感じているかが強調されていた。

V

同義語

25. ア. content 「満足して」
 (a) 「自分の持っているものに満足している」
 (b) 「セレーナは、低い給料にもかかわらず、現在のポジションに満足している」
 他の選択肢の意味は次の通り。イ. 「感謝している」ウ. 「楽しい、喜んでいる」エ. 「動揺している」
26. ウ. literature 「文学」
 (a) 「芸術作品として評価されている著作物の集合」
 (b) 「その教授は、大学でインド文学を指導することに自らの生涯を捧げた」
 他の選択肢の意味は次の通り。ア. 「美学」イ. 「人類学」エ. 「言語学」
27. ウ. involve 「関係づける」
 (a) 「人や物を含む、もしくはそれらに影響を及ぼす」
 (b) 「社長は部長たちに、従業員全員をオンラインでの研修講座に関わらせるように求めた」
 他の選択肢の意味は次の通り。ア. 「解雇する」イ. 「止める」エ. 「受け取る」
28. イ. duty 「義務」
 (a) 「道徳的もしくは法的責任のために、やらなければならないと感じるもの」
 (b) 「行政当局のメンバーとしての私たちの第一の義務は、私たちの仕える市民の安全と安心を守ることである」
 他の選択肢の意味は次の通り。ア. 「目的」ウ. 「努力、試み」エ. 「処置、手順」
29. エ. sensitive 「敏感な、傷つきやすい」
 (a) 「傷つきやすい、害を受けやすい」
 (b) 「そのつらい経験により、アマンダは弱く、極めて傷つきやすくなった」
 他の選択肢の意味は次の通り。ア. 「耐久性のある」イ. 「しつこい、粘り強い」ウ. 「分別のある」

VI

語句整序

- [A] 30. オ. 31. エ.

(As) much as I long for relaxing (vacations, I cannot afford one this year.)

as much as SV 「SV だけれども」 “(as) 形容詞/副詞 as S V ~” の形で「譲歩」の意味を表す。

例：(As) young as he is, he is a great scholar. 「彼は若いが大が学者だ」

long for ~ 「~を切望する」

- [B] 32. ア. 33. カ.

(I told the boys to talk softly) for fear that they might frighten (the baby.)

for fear (that) S might/should/would V 「SV しないように」否定の目的の接続詞。

- [C] 34. エ. 35. ウ.

Should anything go wrong with the electric car before (the motor show, they would still enter it.)

something go wrong with ~ 「~が故障する・~に異常が起こる」 If の省略による倒置が起きている。

- [D] 36. オ. 37. ウ.

(It is) believed her paintings remain to be completed.

It is believed (that) SV 「SV と考えられている」 that が省略可能であることがポイント。

remain to be *done* ~ 「未だ~されていない」

VII

長文総合

38. **エ. People in their teens are thought to engage in some types of risky behavior.**
 「10代の若者はある種の危険な行為に従事すると考えられている」
 第1段落第1文が根拠となる。その1文のおよその意味は『10代の若者』と言えば、ある固定観念的な行動が頭に浮かぶ。大人と関わりたがらない、スケボーで階段の手すりを滑降するといった、馬鹿げたあるいは危険なことをする、またはソーシャル・メディアで友達と絶えずチャットするといったものだ」である。
39. **イ. doing things without prior thought**
 「前もって考えることなく物事を行う」
 下線部を含む1文のおよその意味は「それ(That)はむしろ幼児や子供に特徴的な性質であり、10歳頃からは、それ(it)は減少し始める」である。ここでの That と it は同一の内容を指しており、その指示内容は前文に含まれる“being impulsive — acting of the spur of the moment to satisfy your wishes”「衝動的であること、つまり自分の欲求を満たすために、その場の思いつきで行動すること」である。他の選択肢については、アとウはほぼ同義であり、“sensation seeking”を指す。エは“sensation seeking”に関わる心理であって、10歳以降で減少するという記述は見当たらない。
40. **エ. The hunt for uncommon experiences usually climaxes around 15 years of age.**
 「馴染みのない経験を追い求める行為は、たいてい15歳頃にピークを迎える」
 第2段落第2文が根拠となる。その1文のおよその意味は「15歳頃になると、科学者の言う『刺激の探究』がピークを迎える。それは馴染みのない、あるいは予期せぬ経験を追い求める行為だ」である。
41. **エ. Teens are less aware than adults of the potential danger that risks pose.**
 「10代の若者はリスクがもたらす潜在的な危険を大人ほど認識できていない」
 第3段落第3文が根拠となる。その1文のおよその意味は「大人のとる行為との違いは、若者がリスクを理解していないという点にあるのではない。むしろ若者は大人と同じくらいリスクを認識しているのだ」である。エはこの内容に明らかに反する。
42. **ア. In a number of ways, the future of adolescents depends more heavily on their relationships with their peers than with their parents.**
 「多くの点で、若者の将来は、かれらの両親との関係よりも、彼らの同輩たちとの関係に大きく依存している」
 第4段落第3文以降の内容が根拠となる。それらのおよその意味は「しかしながら、もう一つ、さらに強力な理由がある。10代の若者は将来に投資する必要があるということだ。私たちが生れ落ちる世界は両親によって作り上げられた世界である。しかし私たちが人生の大半を過ごすのは同輩によって管理され、再構築される世界であり、だからこそ同輩たちを理解し、関係を構築することが極めて重要となるのだ」である。
43. **ア. Excitement, novelty, risk, and enjoying the company of peers are features unique to modern Western teenagers.**
 「興奮、目新しさ、リスク、同輩とつるみたがること、これらは現代における西洋の若者に固有の特徴である」
 第5段落の内容が根拠となる。それらのおよその意味は「興奮、目新しさ、リスク、同輩とつるみたがること。私たちはこうした要素を、現代における西洋の若者に特徴的なものと見なしている。しかしそれらの要素は、現代でも古代でも、ほぼすべての人間文化における若者に当てはまる定義なのだ」である。アはこの内容に明らかに反する。

44. / 45.

ア. An average teenager might rather, for example, go skateboarding than talk to an adult.

「平均的な 10 代の若者は、例えば大人と話すよりもスケボーをしたがるかもしれない」

第 1 段落第 1 文が根拠となる。その 1 文のおよその意味は「『10 代の若者』と言えば、ある固定観念的な行動が頭に浮かぶ。大人と関わりたがらない、スケボーで階段の手すりを滑降するといった、馬鹿げた、あるいは危険なことをする、またはソーシャル・メディアで友達と絶えずチャットするといったものだ」である。この内容だけだと、固定観念に過ぎず、実情と異なる可能性も残るが、最終段落でも再び若者の特徴として「興奮、目新しさ、リスク、同輩とつるみたがること」が確認されており、アで示された具体例は、“average teenager” の行為として十分予想できる内容であることがわかる。

オ. Teenagers are not afraid to take risks because they think the reward of obtaining what they want is more valuable.

「10 代の若者がリスクを負うことを恐れていないのは、望むものを手に入れるという見返りにより価値があると考えているからだ」

第 3 段落第 4 文が根拠となる。その 1 文のおよその意味は「10 代の若者がより多くのリスクを負うのは、自分たちがより強く欲するものを手に入れるという見返りに価値を見出しているからだ」である。

講評

形式：全学部共通の推薦試験と同様の形式・内容

内容：

- I [会話文] (標準) 選択肢には紛らわしい表現が含まれているため、前後の文脈をきちんと判断する必要がある。本文と選択肢の指示語表現には注意を払いたい。
- II [空所補充] (標準) 「長期間病気を患う人がペットを飼う効果」に関する英文。空所前後の文構造を把握し、空所に入れるべき品詞・語形を予測しながら選択肢を吟味することが要求される。
- III [文法4択] (やや易) 少し判断に迷うような設問もあるが、文法と語法の基本を押さえれば容易に得点できる問題で構成されている。
- IV [同意文選択] (標準) 熟語の知識に関する問題。馴染みのない熟語も少なくないが、文脈で推測して乗り切りたい。
- V [語彙] (標準) 基本的な単語の知識を問う素直な問題。日頃から英英辞典を使って学習していれば、単語説明の英文にもさほど苦労はしないだろう。
- VI [語句整序] (標準) 英文法の構文知識を重視している問題。難しい語彙知識は求められていない。
- VII [長文総合] (やや易) 「10代の若者に共通する諸傾向」に関する英文。段落毎に述べられている内容が明確であり、設問も素直に考えて解答できる良問。

出題傾向・内容は昨年通り。昨年と比べ、大問II, IV, VIを確実に得点できたかが合否の分かれ目となるであろう。目標は80%。

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校

 ☎0120-146-156
 受付 9~21時(土日祝可・携帯からOK)
 大阪市中央区石町 2-3-12
 ベルヴォア天満橋
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

 ☎03-3370-0410
 受付 8~20時(土日祝可)
 東京都渋谷区代々木
 1-37-14
<https://yms.ne.jp/>

医学部専門予備校

 ☎0120-192-215
 福岡市中央区渡辺通 4-8-20
 英進館 天神本館新2号館2階
<https://www.mebio-eishinkan.com/>